

リノベーション貸家「TINN」概要

【前提】

京都市左京区にある長屋建住宅リノベーションすることで **新しい住まい方** の提案を目指した。木造物件だからこそできる間取りを採用することで、魅力の向上を図った。「**地面のある暮らし**」を周辺環境とリンクさせてイメージした。

【周辺環境・建物】

高野川や背景に広がる比叡山など、**街に近い自然** が目の前にある場所である。
近隣には大学のキャンパス、一乗寺駅周辺の個性的な街並みなど、**文化や芸術にも寄り添った場所**と言える。

【改装計画】

前庭→エントランス→リビング→裏庭をつつなかりと捉え、**斜めに広がる土間** を配置した。裏庭(南面)からの光を空間一杯に取り入れた。

1階部分は、口の字型の構造材で建築全体を補強し、またそれを **意図的にデザイン化** した。貫かれた土間と構造補強材のトンネルが構成する空間は、用途により3分割され、キッチン、ダイニング、リビングとして利用される。

2階部分は、天井解体後断熱材を挿入して再構成した。構造用合板を床一面貼りして構造強化、既存壁面を強化する工事を行った。

【インテリア】

1階部分の暗さ解決を意識し、白を基調に配色している。
3分割された空間は、それぞれ3種の白によって覆われている。各塗装は実験的に行われ、ペンキの可能性を模索、ワークショップ(塗装体験)により **塗ることの楽しさ** を演出した。2階部分は、日本ペイント様・ROOMBLOOM 部門に「安眠」をテーマにプラン作成を協力いただいた。

今回日本ペイント様とのコラボレーションが実現し、全体として、「**ペイントという素材**」「**塗装すること**」でこそ可能な表現を追求した。結果として、**対象を問わずトーンを整えること** を利点とする塗装仕上げを基本としている。

【施工】

「**現状の読解と取捨選択による素材活用**」を考えて施工した。完成品住宅でなく「**住人が創りあげる暮らし**」を豊かにするため、「**敢えて細部を作り込まない**」工事とした。ある意味では「**真面目に暮らしを楽しむ生活玄人向け**」ともいえる住宅である。

【賃貸】

今回のリノベーションは、「**賃貸住宅だからこそ実現する暮らしの提供**」を目指している。
その暮らしは、人生の一時期の記憶として鮮やかに残り、経験を豊かにすると信じている。物件にかかわる全員がこの意識を共有したことは、細かな作業ひとつにも有効だった。

たった一戸の長屋建賃貸住宅を、想いでつながら **入居者・仲介者・施工者・資材メーカー・企画者・所有者** の輪で囲み、豊かな暮らしを実現したい。

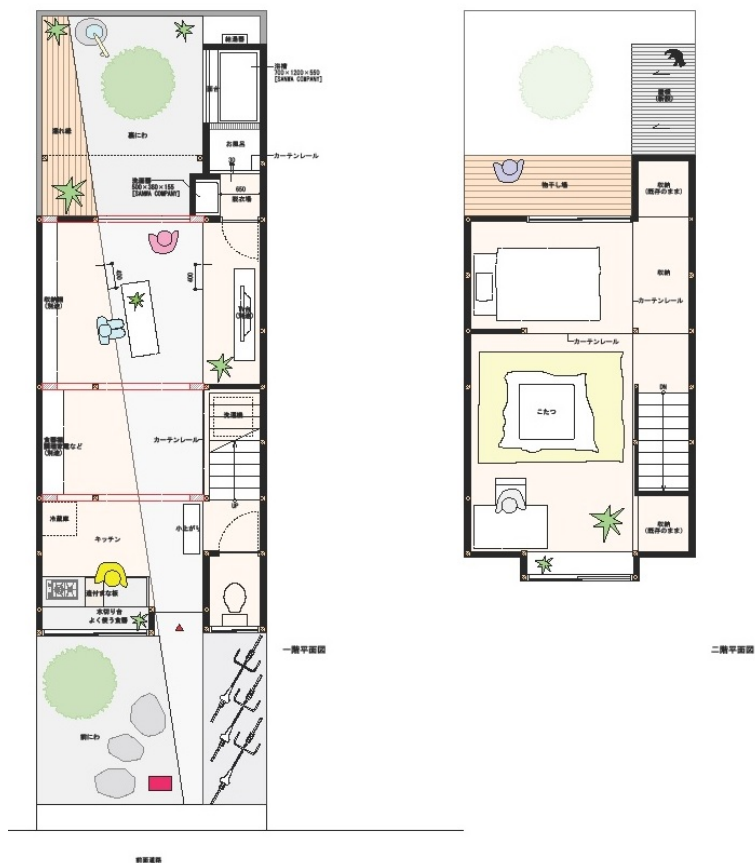
【物件概要】

所在地	京都市左京区 高野泉町11番118		
構造	木造瓦葺2階建	床面積	1階 23.92㎡ 2階 19.71㎡
完成	昭和44年1月20日新築		平成27年4月リノベーション

1階改装イメージパース(改装前・改装後)



改装計画図面



企画・デザイン・施工

株式会社 リクレア・ライフエージェント (担当:寺田雅史)

<http://www.recrea.co.jp/>

マテリアルデザイン・工事

いとうともひさ

<http://itoutomohisa.jp/>

<http://goo.gl/Eq2DLP>

協力

日本ペイント株式会社 「ROOMBLOOM」

<http://room-bloom.com/>

物件詳細

リノベーション貸家 TINN

<http://goo.gl/NJOMgm>

